

中国地域ニュービジネス特別賞

表彰事業

倉敷発ユニバーサルファッションブランドAUN

株式会社エナジーフロント

代表取締役 うえだ たけじ 上田 剛慈



事業内容

AUN (Action for Universal design)は岡山・中国地方の繊維工業に根付く技術と製造能力を活用し、福祉用具の機能を融合したファッションアイテムを展開する事業である。ユニバーサルデザインは本事業において「介護される人、介護する人を格好で区別しないデザイン」と定義している。主力商品はおしゃれなクッション「リフティ・ピーヴォ」で、バックに入れて運べる30cm×40cm×4cmのサイズながら、体重50kgの人でも100kgの人を軽々と移乗できる高性能リフトでもある。帆布製またはデニム製が選択でき、在宅介護や施設介護で住空間を明るくするデザインに拘っている。他に骨折予防が可能なジーンズ(日本転倒予防学会推奨品)など、いずれも繊維産業の技とサイエンスが融合している。本事業の特徴はファッションに機能を埋め込むことにあり、結果的に誰もが使いたくなる商品になっている。いわばローテクにハイテクが埋め込まれているが、ここではハイテク機能として水や熱を苦手とする電気・機械系ではなく、現場ニーズに合った物理・化学・医学的な技術を採用し、ロボット化に向かう介護技術と異なる方向性の提案となっている。

【推薦団体】株式会社トマト銀行 妹尾支店 日本貿易振興機構 岡山貿易情報センター

受賞理由

- 岡山のデニムを始めとした繊維工業の技術力を活用し、福祉用具の機能とファッション性を融合させた商品を開発・販売するニュービジネスである。
- 主力商品の「リフティ・ピーヴォ」は、一見すると単純な座布団だが、被介助者と介助者によって一つのシーソーを作り(槌子の原理)、筋力も動力も必要とせず介助者の体重のみで2倍の体重がある相手を引き上げることができ、老老介護でも役立つ画期的な商品である。
- 「リフティ・ピーヴォ」は、機械式リフトに比べ価格が1/10程度と安価で、携帯性に優れ、洗濯もできることから衛生的である。骨折を予防できるジーンズ等、繊維技術とサイエンスを融合することにより多様な商品開発が可能となっている。

会社概要

「株式会社エナジーフロント」は、2012年に設立。(1) 新規事業のコンサルティング(市場変化を予測した商品開発の方向性や具体的なアイデアの提示や、企業連携の構築)、(2) 大学や企業からの研究開発の受託。(3) AUNユニバーサルデザイン事業、(4) 大学や研究機関などでの講義・公演、他の事業活動を行っている。その中でも、AUNは、安定的発展を目指す中核事業となっている。社会問題の解決を促進する商品の提供、その手段として「科学・技術」「産学・地域連携」「地域活性・持続可能化」の3要素を用いた「ライフスタイル」の創造は、創業以来の事業目的であり、目指す方向でもある。今後は、さらに、企画・開発・マネジメントに特化し、連携あるいは知財のライセンスを通して事業体を生み出すインキュベーター的なビジネススタイルの構築を目指している。AUNがライフスタイル提案・普及のルートとして機能することを考えている。

会社所在地	〒710-0046 岡山県倉敷市中央一丁目6番1号		
T E L	086-250-6432	U R L	http://www.energyfront.jp/
会社設立	2012年12月	従業員数	4名
資本金	150万円	売上高	170万円(2018年11月期)

「てこの原理」で簡単移乗

80kgでも5kg以下に!

リフティ・ピーヴォ



LIFTY-pi:vo



デニム



レッド



オレンジ



ホワイト

倉敷・児島製 撥水デニム&帆布を使用

腰痛対策に最適!

- ◆ テコの原理で2倍の体重の人を移乗できます
- ◆ 倉敷から世界へ 介護とファッションをつなぐユニバーサルデザイン
- ◆ 介護保険適用 (特殊寝台付属品)

商品紹介とご購入、使い方の動画はこちら →
<http://www.aun.blue/lifty-pivo/>



AUN

Action for Universal design

AUN (あうん, Action for Universal design)は
介護する側・される側がともに楽しめる
ライフスタイルを提案します。